



浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。



浦安市こどもの広場 (うらっこ広場)



浦安市こどもの広場で子どもたちやその保護者の方々を見守っている、施設長の玉井さんにお話をうかがいました。



浦安市こどもの広場でできることややっていることを教えてください。

玉井 浦安市内に在住する0～12歳の子どもの保護者の方なら自由に利用することができます。普通の公園ではなかなかできない「火・木・水・泥」等の自然を思いっきり使ってあそべる場所です。この広場内でできることなら、何でもやって構いません。この広場では、子どもの「やってみたい」を実現するために、様々なものを用意しています。子どもと一緒に考えたり、サポートしたりすることもあります。



玉井さんをはじめ、プレイワーカー(スタッフ)の方はどのようなお仕事をされているのですか。

玉井 子どもたちが楽しく遊べるよう、あそびを広げる「きっかけ」を考えたり、そのために必要なものを用意したりしています。また、子どもたちが安全にあそべるように、広場内で使える道具や設備等の点検や環境づくりをしています。

あそびを「教える」のではなく、子どもたちの「主体性」を大事にして、子どもが「やりたい」と思ったことを実現させるための手助けをしています。また、あきらかな「危険」には声掛けをしますが、基本は子ども

▼浦安市こどもの広場施設長の玉井さん



の「やってみたい気持ち」を保護者に伝え、一緒に見守ります。時には保育士等の資格のあるプレイワーカーが保護者の方の悩みを聞くこともあります。



この仕事のやりがいはどこにあるところですか。

玉井 やはり、子どもの好奇心を刺激できたと感じたときですね。子どもたちの目の輝きや表情が変わります。子どもたちが帰らなければならない時間になってもなかなか帰ろうとしない様子を見たときも、「少し困るなあ」と思う反面、「よし！」とも思ってしまう。



この仕事をしていて、気を付けていることは何ですか。

玉井 安全にあそべるよう、道具や施設などの点検はもちろんですが、何よりもあそびの邪魔をしないということです。大人の心配や親切心からくる何気ない言葉が、子どもたちの挑戦の思わぬ「壁」になってしまうことがあります。私た

▼プレイワーカーのみなさん。子どもたちや保護者の方々を温かく迎え入れます。



ちプレイワーカーは、子どもの自由にあそべる「時間と場所」を守りたいと思っています。また、子どものあそびは地域の理解があることで、より大きく発展させることができます。ですから、子どもの気持ちを保護者の方々や地域の方々へどうしたら理解してもらえるかをいつも考えています。



最後に、子どもたちや保護者・地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。

玉井 子どもたちの好奇心や「やりたい」を、この広場で発揮してほしいです。子どもだけでなく保護者の方々も一緒に「やってみて」ください。こどもの広場は、浦安の子どもたちを、私たちプレイワーカーと、保護者と地域と一緒に見守り、応援できる場です。



利用案内

くわしくはうらっこ広場ホームページをご覧ください！



利用可能時間：平日(水・木・金) 午前10時～午後5時(3～10月)
午前10時～午後4時30分(11～2月)
土・日・祝日 午前9時～午後5時(3～10月)
午前9時～午後4時30分(11～2月)

休場日：毎週月・火曜日、お盆、年末年始

住所：浦安市高洲2-4-10 **TEL：**047-350-1010

